

ど の し た 淵

【2年間で難うございました】

令和3年度に公民会長を拝命してからアツという間の2年でした。歳月の移ろいは早いものです。この間は、まさにコロナという新型感染症に振り回された歳月でした。よもやこんな世の中が訪れようとは誰が想像出来たでしょうか。

しかし、映画の世界では細菌による人類滅亡の作品がいくつも作られているように、映画の監督さんからすれば、ある意味想定内だったのかもしれないですね。

コロナのおかげでと言えば語弊があるかもしれませんが、人々の生活に新たに生まれた価値観もあります。まず、災害や防疫に対する危機管理に関して、日頃の備えについての意識づけがなされました。またテレワークと称し、場所を選ばず世界中どこでも仕事が出来ようになりました。「半農半X」などというライフスタイルも注目されています。これは、1990年代後半ごろから京都市出身の塩見直紀氏が提唱し始めたもので、儲けるための農業ではなく、自身が食べていくための農業を、別の何かと組み合わせたライフスタイルです。「収入を得るために仕事を」という考えから脱却し、自分に必要な食糧を自給しながら、自身のやりたいことを追求できるというメリットがあります。背景にはコロナ禍の中で物やお金ではなく、心の豊かさを求める人々の増加が挙げられ、自身のライフスタイルを見直す人が増えたことから、あらためて注目されているそうです。

少子高齢化・人口減と先行き不透明な世の中ではありますが、真の豊かさを求め笑顔で過ごせる楽しい人生にしたいものです。私の好きな言葉は「不足を不満とせずそこに豊かさを発見できる精神のゆとり」です。全ての人が心豊かな人生を送れますように!!!

発行責任者

高峯公民会長
三 腰 善 行
090-1089-9432
令和5年3月1日発行



【たけのこ掘り体験園の開設】

区活性化委員会では、コロナ禍で開催を控えていた「観光たけのこ園」を料理の提供は行わず、たけのこ掘りのみを受け入れる「たけのこ掘り体験」（仮称）として開設することになりました。

地域の資源を活かした新たな展開に向け試験的に実施いたします。期間は4月中で、申し込みは園主と直接連絡をとっていただき日程調整していただくことになります。

高峯は裏年で筍の出も遅いですが、4月になればどこの竹山にも筍は出てくるのではないのでしょうか。

活性化委員会から園主に協力を支払うとともに、園主が必要に応じて依頼した介添人にも手当てが払われます。

園主は鍬の準備、掘り取り指導、計量販売をします。掘った筍は時下（統一価格）で販売することになります。

【言魂手箱完成間近】

ふるさと遺し第2弾として年度末完成を目指して大詰めを迎えております。



たかね寺小屋「持続可能な地域社会づくり」

【SDGs推進宣言】深掘りNo.2

Ⅲ 多様な人々が共生する社会、シエンダー平等を実現するまち

◆ 町男女いきいき幸せプランに基づく男女共同参画社会の実現

◆ ダイバーシティ（※3）やバリアフリーの推進
◆ ワークライフバランスを推進し個人が輝き誰もが豊かさを実感するまちの実現

Ⅳ 清らかな川や田園風景、鮮やかな緑など、自然と人が共生するまち

◆ 地域等による環境美化・保全活動を推進し、環境意識と行動意欲の行動

◆ 木を育て、木を使う、森林の循環環境づくりへの取組

◆ 水に関する生態系の保護と回復、川内川の浄化
◆ 町民・地球・事業者等と連携した人と自然が共生する環境の継承

Ⅴ 町民・事業所・学校・団体・行政が一体となつてSDGsに取り組むまち

◆ パートナリシップによる経済・社会・環境が循環する持続可能なまちの実現

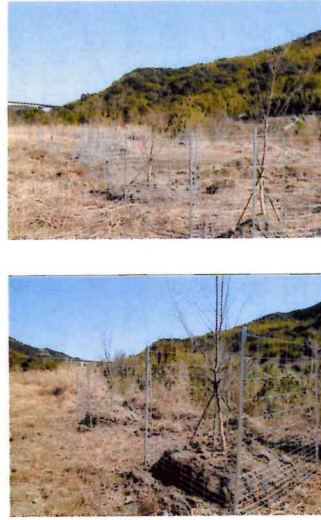
◆ 講座や勉強会などを通じた、SDGsの理解と行動促進

◆ 登録・認証制度による事業所得等のSDGs推進の支援

（※3）年齢、性別、国籍、学歴、価値観など多様性が受け入れられること

【わくわく公園の除草&桜植栽】

2月26日(日)に活性化委員と区民の御協力により実施されました。区民の憩いの場、名所づくりに毎年数本ずつの桜を植栽しています。当日は天候にも恵まれ多くの皆様の加勢により10本の桜を植栽することが出来ました。鹿害防除のために柵の設置までしていただきました。高峯からは8人の出役を頂きました。ご参加いただいた皆さんご苦労様でした。有難うございました。三郎さんには午後からも重機作業により土側溝をほり、排水対策にあたっていただきました。お疲れさまでした。



【よか看板が出来ました】

区集会所に映像設備の寄付があったことは既にお知らせしましたが、「泊野村映画館」の看板を光広さんに依頼し設置していただきました。3月末に寄贈者の北野春義さんが帰省される予定なので、それに合わせて映画館の開館式並びに試写会を行いますので、多数の参加をお願いいたします。



【3月の行事予定】

- 春の火災予防週間 1～7日
- 役場文書発送日 2・16日
- ほたるの里ジョギング大会 5日
- 中学校卒業式 14日
- 公民会総会 19日
- きららの里桜ウォーキング 21日

きららの里 桜ウォーキング 2023

健康づくりのきっかけに！
おしゃべりながらのんびり歩こう！

参加者募集！

各々の体力に合わせてマイペースで歩きましょう！
健康づくりイベントですので家族お誘い合わせのうえ、お申込みください。

※参加者全員に、
きらら温泉入浴券をプレゼント！

日 期 令和5年3月21日(火：春分の日) ※雨天中止
9:00受付開始 9:30出発 11:30～ゴール 昼食あります！

集合場所 きららの楽校 TEL: 53-4760

コース きららの楽校発着 ※別紙コースマップ参照
Aコース) のんびりコース (約6km)
Bコース) 健脚コース (約10km)
※体力に応じて距離を短縮できます。(教護車あり)

お申込み・お問い合わせ

班の回覧板で回ってくる申込用紙にご記入いただき、下記のお申込み受付窓口へご連絡ください。

メール shiraogawa136@gmail.com

電話 090-1924-9398 (久徳)

主催 白男川区活性化委員会
(民生文化福祉部会)

お申込み締切
3月10日まで

※白男川区活性化委員会の行事ですが、将来的には泊野区とのコラボ事業・交流、地域づくり協議会(仮称)事業への移行等も見据えて高峯公民館までのコース設定(Bコース)もあります。(途中引き返しも出来ず)

詳しくは回覧をご覧の上、お申し込みください。

■小学校卒業式 23日

■泊野村映画館オープニング式典 25日(予定)

編集後記『田の神やあひのひつらいつ』

少子高齢化・人口(戸数)減の中で①守るべき伝統と現状に即し変えたほうが良いしきたり(仕組み)②共生協働による地域づくりと意識醸成・・・そんなことを念頭に、公民会の様々なことを見つめ直してきました。①公民会住民全員で取り組む仕組みづくり(ボランティア活動の実施)②総会時の席順廃止・執行部進行による議長不選出③奉公星の廃止④当番の班世帯順実施⑤年度ごとのテーマ・スローガン設定による郷土愛・地域づくりの意識づくり⑥地域の魅力洗練と交流・関係人口創出⑦インター周辺の環境整備と有効活用⑧役員手当の削減

誰しも年々確実に年を取っていき、出来る事は少なくなるかもしれませんが、地域づくりに対する思いは持ち続けていきたいものです。皆同じこと・同じ量をこなさなくても良いと思います。互助共助の精神により、皆で支え合う強固な関係性に支えられたコミュニティが築けたら最高です。今後益々人口(戸数)減は進んでいくことが懸念される状況においては、広域的な視点に立ち、共通の地域課題解決に向けた取り組みも模索していく必要があるのではないのでしょうか。いづれにしても地域に住む人々が人に惚れ、土地に惚れ、仕事に惚れ 朗らかに明るく楽しく暮らしていきたいものですね！

